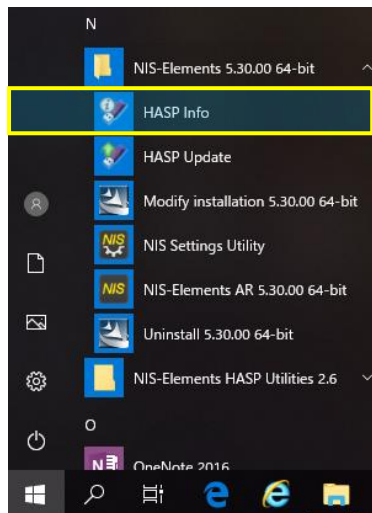


< HASP キーに登録されたアップグレード有効期日の確認手順 >

1.HASP Info の起動

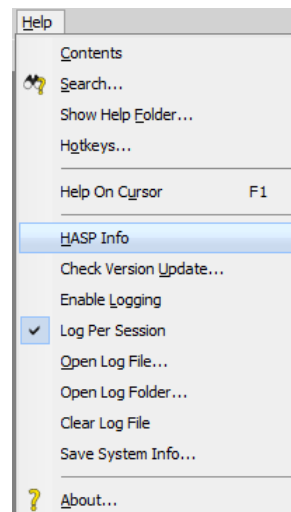
HASP キーに登録されたアップグレード期間は HASP Info という Utility ソフトウェアの画面にて確認することができます。
HASP Info の起動方法には以下のように 2 つの方法があります。

(a) Windows のスタートメニューから起動する



Windows のスタートメニューから NIS-Elements の HASP Info を選択して起動します。

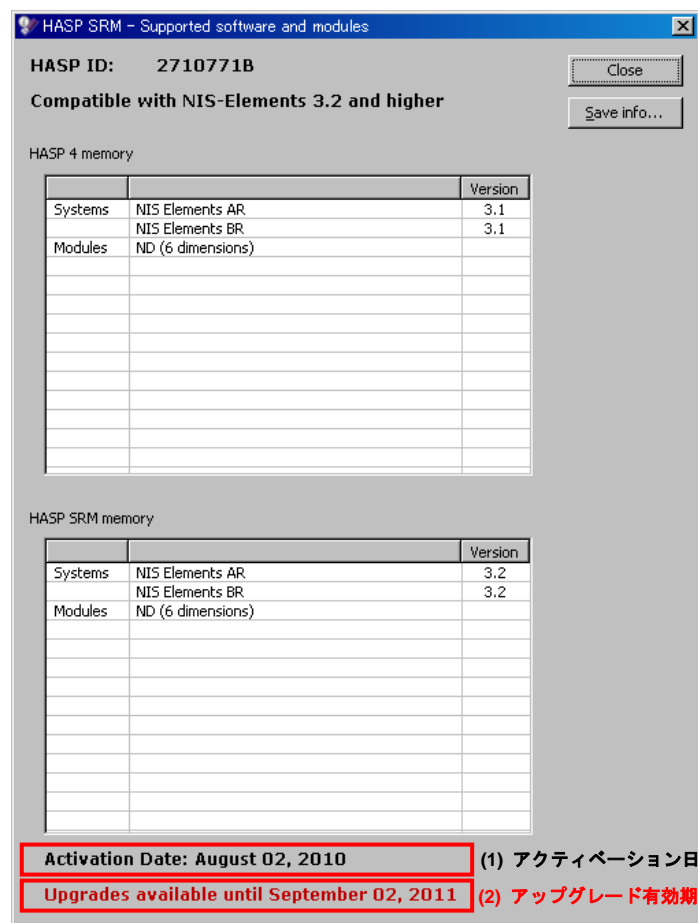
(b) NIS-Elements の Help から起動する



NIS-Elements を起動中に、NIS-Elements の Help メニューから HASP Info を選択して起動します。

2.アップグレード有効期日の確認

HASP Info 画面に表示される、アップグレード有効期日を以下の手順で確認します。



HASP Info 画面の下部には

- (1) アクティベーション日 (Activation date)
 - (2) アップグレード有効期日
- の二つが表示されます。

バージョンアップしたい NIS-Elements 各バージョンのリリース日が、アップグレード有効期日に表示される日付よりも前の場合、そのバージョンにアップグレードすることが可能です。

また、バージョンアップしたい NIS-Elements 各バージョンのリリース日がアップグレード有効期日に表示される日付より後の場合、そのバージョンにアップグレードするには、必要期間分の SUA オプションを購入して、アップグレード有効期日を延長する必要があります。^{*1}

^{*1} : NIS-Elements D をお持ちのお客様で、納品日より以前に Activation date が設定されている場合は、購入先までお問い合わせください。
無償アップグレード期間が切れている状態で出荷された対象の可能性があるため、SUA を無償適用することで、SUA 有効期間内に Ver7.0 リリース日が含まれるように対応いたします。これにより、Ver7.0 への無償アップグレードが可能になります。

3. NIS-Elements のリリース日の確認

NIS-Elements 各バージョンのリリース日は、NIS-Elements のダウンロードコーナーで確認することが出来ます。下図の例では、赤枠で囲われた部分に表示されている日付が NIS-Elements のリリース日です。

画像統合ソフトウェア NIS-Elementsシリーズ

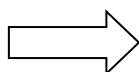
NIS-Elements AR Ver5.00.00 (64bit版)

リリース日	・ 2017/05/26
アップグレード有効期日	<ul style="list-style-type: none">・ V5.00.00にアップグレードするためには、アップグレード有効期日が "2017年05月24日以降" であることが必要です。・ アップグレード有効期日は、Hasp Infoで確認することが出来ます。・ 詳しくは、"HASPキーに登録されたアップグレード有効期日の確認手順"をご覧ください。 (PDF:244KB)
ファイルサイズ	・ 1.31GB
対応OS	<ul style="list-style-type: none">・ Windows® 10 Pro 64bit(英語版/日本語版)・ Windows® 7 Professional SP1 (英語版/日本語版) <p>* V4.00からWindows® XPおよびWindows® Vistaは非対応となりました。</p>

まとめ

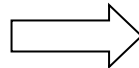
以下の図は、HASP キーに登録されたアップグレード期間、リリース日、SUA オプションの購入についてのまとめです。

バージョンアップしたいNIS-Elements各バージョンのリリース日が、アップグレード期間に表示される日付よりも前の日付の場合
(アップグレード期間内にリリース日が入っている状態)



無償でアップグレードできます

バージョンアップしたい NIS-Elements 各バージョンのリリース日がアップグレード期間に表示される日付より後の日付の場合
(アップグレード期間以降にリリース日が存在している状態)



アップグレードするために SUA オプションのご購入が必要です。^{*1}